

ボツリヌストキシン製剤注入治療に関する誓約書 兼 同意書

マリブ海浜歯科室 吉田 雄太 殿

◆ボツリヌストキシン製剤注入治療について

ボツリヌストキシン製剤注入治療（以下、ボツリヌス治療とする）は、ボツリヌス菌から産生される「ボツリヌストキシン」の筋肉の働きを抑制する作用を利用した治療です。

◆効果

- ・筋肉を弛緩させる作用（咬筋への注入による歯ぎしり・食いしばり改善効果など）
- ・しわの抑制作用
- ・汗の抑制効果

◆作用期間

筋肉の縮小効果は、通常投薬後、数日～数週間を過ぎた頃から実感され始めます。

（しわの抑制、汗の抑制作用は、通常投与後2～3日で発現します。）

ボツリヌス治療の作用期間は3～4ヶ月ですので、効果が薄れるこの時期に次の投与を行うことが推奨されます。まれにボツリヌストキシンに対する抗体をお持ちの場合（1000人に1～2人くらいの場合）、効果の減弱や作用期間の短縮などが認められます。

◆副作用、合併症

- ・注射針による内出血
- ・筋肉の収縮抑制に伴う違和感、筋肉の減弱作用
咬筋縮小作用により、食事の際に違和感を覚えたり、一時的に皮膚が前方に垂れてくる可能性もあります。表情ジワへの治療の場合、注入箇所が重く感じたり、動かしにくくなったりする違和感を覚えることもあります。一度注入されますと効果が切れるまで、（約3～6ヶ月くらい）元に戻す処置はございませんが、時間と共にもとの表情に戻りますのでご安心ください。
- ・ごくまれに発熱、吐き気、頭痛（約0.5%）

ボツリヌス治療の作用が、表情などに大きく作用することが予測される場合は、ボツリヌス治療以外の治療をお勧めさせて頂く場合があります。

◆注意事項

- ・妊娠中、授乳中の方への投与はできません。
- ・基礎疾患をお持ちの方は、事前に担当医にお伝え下さい。
- ・ウイルス性肝炎やHIVなどの既知ウイルスや病原菌に対する安全性は確立されていますが、未知のものに対しては理論的に完全に否定されているものではありません。

※【重要】念のためボツリヌストキシン注入治療前後、3ヶ月以内の妊娠は避けてください。

私からの処置の依頼に対し、貴院担当医師から既往症、薬物に対する特異体質などの問診を受けて、麻酔法その他の実施に並びに今後の見込みなどについて詳しく説明していただき、よく理解しました。自分の意思で手術をお願いすることをここに誓約いたします。

同意書

ボツリヌス治療に関する説明を十分にご確認のうえ、ご署名をお願いします。

説明内容を理解いたしましたので、ボツリヌス治療を受けることに同意します。

____年 ____月 ____日